

感染症発生状況

令和3年8月11日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和3年8月2日（月）～8月6日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】266名 【職員】12名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】53名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（116名）、咳・鼻水（31名）、発疹（26名）、下痢・腹痛（17名）
疾病別：手足口病（82名）、ヘルパンギーナ（20名）、溶連菌感染症（5名）、
突発性発疹症（3名）、胃腸炎（3名）

【職員】症状別：充血（目やに）（6名）、その他（4名）
疾患別：手足口病（3名）、溶連菌感染症（1名）

手足口病が急激に流行しています。

この病気はコクサッキーウイルスとエンテロウイルスによって引き起こされる夏風邪特有の感染症です。

接触感染が主ですので、患者さんの触れた場所はアルコール消毒してください。症状は軽症ですが、まれに髄膜炎を併発しますので意識障害とけいれんに注意しましょう。

【症状別の発生状況】

手足口病	河北、盛南、都南地域で増加しました。
ヘルパンギーナ	都南地域で増加しました。
溶連菌感染症	厨川、都南地域で増加しました。盛南地域で減少しました。
突発性発疹症	河北、盛南、都南地域で増加しました。
胃腸炎	河北地域で増加しました。

【県の状況（7/26～8/1）】

手足口病は、夏季に幼児を中心に流行し、口の中や手足に水疱性の発疹が現れます。稀に髄膜炎を併発する場合がありますので、高熱や嘔吐などの症状がある場合は速やかに受診しましょう。

RSウイルス感染症は、全国で流行が続いています。乳幼児や高齢者は細気管支炎や肺炎などを引き起こすことがあります。予防には、手洗いに加えて咳エチケットが大切です。

新型コロナウイルス感染症は、この週は102人の患者報告がありました。全国の新規患者数は1日1万人を超え、これまでに経験のない感染拡大が続いています。県は「岩手警戒宣言」に基づき、お盆休みや夏季休暇の期間を含む8月末まで都道府県をまたぐ不要不急の帰省や旅行を原則中止または延期するよう県民に要請しています。また、ワクチン接種の有無に関わらず、適切な方法（鼻にフィットさせる）でマスクを着用し、3密に限らず1つの密でも避けることが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】